

< 表 面 >

管理番号 1

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年8月26日		記入者 清家 絵理	
2	排出事業者の名称等	名称	宇和島市役所	所属	総務部財政課
		所在地	〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地	担当者	清家 TEL 0895-49-7009 FAX 0895-24-1123
3	廃棄物の名称	廃電気機器等、サンプリングキット			
4	廃棄物の発生工程				
	☐ 工程図等添付				
5	廃棄物の種類 ☐ 産業廃棄物	☐ 汚泥 ☐ 廃油 ☐ 廃酸 ☐ 廃アルカリ ☐ その他 ()			
	☒ 特別管理産業廃棄物	※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 ☐ 石綿含有産業廃棄物 ☐ 水銀使用製品産業廃棄物 ☐ 水銀含有ばいじん等 ☐ 引火性廃油 ☐ 強アルカリ(有害) ☐ 指定下水汚泥 ☐ 廃酸(有害) ☐ 引火性廃油(有害) ☐ 感染性廃棄物 ☐ 銲さい(有害) ☐ 廃アルカリ(有害) ☐ 強酸 ☒ PCB等 ☐ 燃えがら(有害) ☐ ばいじん(有害) ☐ 強酸(有害) ☐ 廃水銀等 ☐ 廃油(有害) ☐ 13号廃棄物(有害) ☐ 強アルカリ ☐ 廃石綿等 ☐ 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	(×) アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン (×) 水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム (×) カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン (×) 鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ (×) 有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン (×) 六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン (×) 砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類 (×) シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン (○) PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン			
7	廃棄物の組成・成分情報 ☒ 情報伝達が義務付けられている 危険・有害物質	物質名又は品名		量・濃度	CAS登録番号
		ポリ塩化ビフェニル		低濃度(微量)	1336-36-3
	☐ その他主要成分				
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄 () 塩素 () 臭素 ☐ () ヨウ素 () フッ素 () 炭酸 () 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル () 銅 () アルミ () アンモニア () ホウ素 () アンチモン () その他 ()			

9	水道水源における 消毒副生成物 前駆物質 ☐ 有 ・ ☒ 無	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) ☐ ヘキサメチレンテトラミン(HMT) ☐ 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) ☐ N,N-ジメチルアニリン(DMAN) ☐ トリメチルアミン(TMA) ☐ テトラメチルエチレンジアミン(TMED) ☐ N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) ☐ ジメチルアミノエタノール(DMAE) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) ☐ アセトンジカルボン酸 ☐ 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) ☐ 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン ☐ アセチルアセトン ☐ 2'-アミノアセトフェノン ☐ 3'-アミノアセトフェノン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成) ☐ 臭化物(臭化カリウム等)
10	有害特性 ☒ 有 ・ ☐ 無 ☐ 不明 参考	☐ 爆発性 ☐ 引火性(°C) ☒ 可燃性 ☐ 自然発火性(°C) ☐ 禁水性 ☐ 酸化性 ☐ 有機過酸化化物 ☐ 急性毒性 ☐ 感染性 ☐ 腐食性 ☐ 毒性ガス発生 ☒ 慢性毒性 ☐ 生態毒性 ☐ 重合反応性 ☐ その他()
11	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ☐ 固形 ☐ 泥状 ☒ 液状 → 粘性 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強) 臭気 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強 (臭気種類:) 色() 比重(0.9t/m ³) pH() 沸点() 融点() 発熱量() 水分(%)
12	品質安定性	経時変化(☐ 有 ・ ☐ 無) 有る場合は具体的に記入()
13	荷姿	☒ 容器 (漏洩防止対策) ☐ 車両 () ☐ その他 ()
14	排出頻度 数量	頻度: (☒ スポット ☐ 継続予定) 数量: (23) ☒ kg ☐ t ☐ ㎡ ☐ m ³ ☐ 本 ☐ 缶 ☐ 袋 ☐ 個 / ☐ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日
15	特別注意事項 保護具 応急処置 漏洩時措置 火災時措置 その他 ☒ 有 ☐ 無	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ☐ ガスマスク着用 → ガスマスク種類 () 吸収缶種類 () ☒ 保護手袋 ☒ 保護メガネ ☐ その他 () ☐ 吸入時 → ☐ 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする ☐ その他 () ☐ 皮膚付着時 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 目に入った場合 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 飲み込んだ場合 → ☐ 多量の水を飲ませ吐かせる ☐ その他 () 除去方法: ☐ 吸着マット・ほうき・スコップで回収する ☒ その他 (吸着剤を用いる) 除去作業時の注意: ☒ 廃棄物に触れないようにする ☒ その他 (保護具の着用) 水による消火 ☐ 可 ☐ 不可 → 消火方法 () 関連法令 危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭 廃棄物処理法・PCB特措法・PCBガイドライン
16	その他の情報	SDS (☐ 有 ・ ☐ 無) 分析表 (☒ 有 ・ ☐ 無) サンプル (☐ 有 ・ ☐ 無) 有の場合 → ☐ 均一 ☐ 不均一 ☐ 疑似サンプル 写真 (☐ 有 ・ ☐ 無) その他 (☐ 有 ・ ☐ 無) 具体的には → ()

別紙資料のとおり

<変更履歴／内容確認欄>

No.	日付	区分	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容／備考

2026 年 3 月 3 日

結果報告書

宇和島市 御中

分析の結果を下記のとおり御報告致します。

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
作業環境測定機関 登録番号 313-115

事業者: 三浦工業株式会社
愛媛県松山市堀江町 7 番地
事業所: 三浦環境科学研究所
愛媛県松山市北条辻 864 番地 1 千 799-2430
電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

報告書承認者
野間雄

試料情報

試料名 : 高圧コンデンサ
依頼者名 : 一般財団法人 四国電気保安協会 宇和島事業所
依頼者住所 : 愛媛県宇和島市保田甲 771 番地 1
業務名 : 微量 PCB 分析
試料採取日 : 2026 年 2 月 20 日
試料受付日 : 2026 年 2 月 24 日
検体番号 : C62B64001P
試料採取場所 : 宇和島市役所
愛媛県宇和島市曙町 1 番地
採取者 : 一般財団法人 四国電気保安協会 宇和島事業所
受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
東芝	BRTR-A6J2R	83506720	1983.7

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル(第 3 版) 2.1.2
(平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	1.7	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5 mg/kg) 以下であるときは, PCB 廃棄物に該当しない。

(平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5 mg/kg)を超えたときは, PCB 廃棄物として適正に保管等の処理並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

< 表 面 >

管理番号 2

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年8月26日		記入者 清家 絵理	
2	排出事業者の名称等	名称	生活環境課吉田分室	所属	総務部財政課
		所在地	〒799-3761 愛媛県宇和島市吉田町鶴間1245番地	担当者	清家 TEL 0895-49-7009 FAX 0895-24-1123
3	廃棄物の名称	塗膜くず等			
4	廃棄物の発生工程				
	☐ 工程図等添付				
5	廃棄物の種類	☐ 汚泥 ☐ 廃油 ☐ 廃酸 ☐ 廃アルカリ			
	☐ 産業廃棄物	☐ その他 ()			
	☒ 特別管理産業廃棄物	※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合			
		☐ 石綿含有産業廃棄物 ☐ 水銀使用製品産業廃棄物 ☐ 水銀含有ばいじん等			
		☐ 引火性廃油 ☐ 強アルカリ(有害) ☐ 指定下水汚泥 ☐ 廃酸(有害)			
		☐ 引火性廃油(有害) ☐ 感染性廃棄物 ☐ 銲さい(有害) ☐ 廃アルカリ(有害)			
		☐ 強酸 ☒ PCB等 ☐ 燃えがら(有害) ☐ ばいじん(有害)			
		☐ 強酸(有害) ☐ 廃水銀等 ☐ 廃油(有害) ☐ 13号廃棄物(有害)			
		☐ 強アルカリ ☐ 廃石綿等 ☐ 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	(×) アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン			
		(×) 水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム			
		(×) カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン			
		(×) 鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ			
		(×) 有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン			
		(×) 六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン			
		(×) 砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類			
		(×) シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン			
		(○) PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン			
7	廃棄物の組成・成分情報	物質名又は品名		量・濃度	CAS登録番号
		ポリ塩化ビフェニル		低濃度(微量)	1336-36-3
	☒ 情報伝達が義務付けられている 危険・有害物質				
	☐ その他主要成分				
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄 () 塩素 () 臭素 ☐			
		() ヨウ素 () フッ素 () 炭酸			
		() 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル			
		() 銅 () アルミ () アンモニア			
		() ホウ素 () アンチモン () その他 ()			

9	水道水源における 消毒副生成物 前駆物質 ☐ 有 ・ ☒ 無	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) ☐ ヘキサメチレンテトラミン(HMT) ☐ 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) ☐ N,N-ジメチルアニリン(DMAN) ☐ トリメチルアミン(TMA) ☐ テトラメチルエチレンジアミン(TMED) ☐ N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) ☐ ジメチルアミノエタノール(DMAE) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) ☐ アセトンジカルボン酸 ☐ 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) ☐ 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン ☐ アセチルアセトン ☐ 2'-アミノアセトフェノン ☐ 3'-アミノアセトフェノン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成) ☐ 臭化物(臭化カリウム等)
10	有害特性 ☒ 有 ・ ☐ 無 ☐ 不明 参考	☐ 爆発性 ☐ 引火性(°C) ☒ 可燃性 ☐ 自然発火性(°C) ☐ 禁水性 ☐ 酸化性 ☐ 有機過酸化化物 ☐ 急性毒性 ☐ 感染性 ☐ 腐食性 ☐ 毒性ガス発生 ☒ 慢性毒性 ☐ 生態毒性 ☐ 重合反応性 ☐ その他()
11	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ☐ 固形 ☐ 泥状 ☒ 液状 → 粘性 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強) 臭気 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強 (臭気種類:) 色() 比重(0.9t/m ³) pH() 沸点() 融点() 発熱量() 水分(%)
12	品質安定性	経時変化(☐ 有 ・ ☐ 無) 有る場合は具体的に記入()
13	荷姿	☒ 容器 (漏洩防止対策) ☐ 車両 () ☐ その他 ()
14	排出頻度 数量	頻度: (☒ スポット ☐ 継続予定) 数量: (100) ☒ kg ☐ t ☐ ㎡ ☐ m ³ ☐ 本 ☐ 缶 ☐ 袋 ☐ 個 / ☐ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日
15	特別注意事項 保護具 応急処置 漏洩時措置 火災時措置 その他 ☒ 有 ☐ 無	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ☐ ガスマスク着用 → ガスマスク種類 () 吸収缶種類 () ☒ 保護手袋 ☒ 保護メガネ ☐ その他 () ☐ 吸入時 → ☐ 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする ☐ その他 () ☐ 皮膚付着時 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 目に入った場合 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 飲み込んだ場合 → ☐ 多量の水を飲ませ吐かせる ☐ その他 () 除去方法: ☐ 吸着マット・ほうき・スコップで回収する ☒ その他 (吸着剤を用いる) 除去作業時の注意: ☒ 廃棄物に触れないようにする ☒ その他 (保護具の着用) 水による消火 ☐ 可 ☐ 不可 → 消火方法 () 関連法令 危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭 廃棄物処理法・PCB特措法・PCBガイドライン
16	その他の情報	SDS (☐ 有 ・ ☐ 無) 分析表 (☒ 有 ・ ☐ 無) サンプル (☐ 有 ・ ☐ 無) 有の場合 → ☐ 均一 ☐ 不均一 ☐ 疑似サンプル 写真 (☐ 有 ・ ☐ 無) その他 (☐ 有 ・ ☐ 無) 具体的には → ()

別紙資料のとおり

<変更履歴／内容確認欄>

No.	日付	区分	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容／備考

試験結果報告書

報告書番号 : J01565-01
発行年月日 : 2025年5月19日

1/1

宇和島市長 様

計量証明事業登録番号 : 兵庫県登録証第濃34号
日鉄テクノロジー株式会社 瀬戸内事業所
本 社 〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目6番1号
事業所 〒671-1123 兵庫県姫路市広畑区富士町1番地
TEL 079 (236) 8883 FAX 079 (239) 1953
環境計量士 第11182号 丸田 秋穂

業 務 件 名 : 宇和島市橋梁塗膜調査業務
試 験 の 対 象 : ポリ塩化ビフェニル
試 料 採 取 者 : 株式会社環境防災 様

試 料 採 取 日 : 2025年4月16日
試 料 受 領 日 : 2025年4月25日
試 験 実 施 期 間 : 2025年4月25日～2025年5月19日

〔特記事項〕
本試験結果は、持ち込まれた試料に対し実施したものです。

ご依頼をうけました試料について試験した結果を下記の通り報告します。

試料名		実測濃度	試験の方法
01	若山橋 塗膜	5.0 mg/kg	低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法(第5版) (令和2年10月環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課) 2.2.1 溶媒希釈/ガスクロマトグラフ/高分解能質量分析法
		- 以下余白 -	

※ 記載内容についてのご質問には、報告書番号をお申し出ください。

試験結果報告書

報告書番号: J02694-001

1/1

宇和島市長

様

計量証明事業登録番号：兵庫県登録計証第濃34号

日鉄テクノロジー株式会社 会中事務所

本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目6番1号

試験所 〒671-1123 兵庫県姫路市庄内区富士町1番地

TEL 079-236-8883 FAX 079-239-1953

環境計量士 第4045号 和田 光弘



受 付 年 月 日	2025年5月21日	一貫No.	SS25050503-01
試 験 内 容	宇和島市橋梁塗膜調査業務		
試 料 名	若山橋 塗膜		
採 取 者	—		
採 取 場 所	—		
採 取 方 法	—		
採 取 期 間	—		
天 候	—	気温/水温(℃)	— / —
試験実施期間	2025年5月21日 ～ 2025年6月5日		
特 記 事 項	持ち込み試料		

ご依頼をうけました上記試料について試験した結果を下記の通り報告します。

[illegible]

※ 本報告書の一部のみを複製して使用することはご遠慮下さい。

試験結果報告書

報告書番号: 4013325-001

1/1

宇和島市長

様

計量証明事業登録番号 : 兵庫県登録計証第濃34号

日鉄テクノロジー株式会社 東京中野事業所

本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目6番1号

試験所 〒671-1123 兵庫県姫路市成瀬区富士町1番地

TEL 079-236-8883 FAX 079-239-1953

環境計量士 去來川 亜生 第4268号

受 付 年 月 日	2025年8月7日	JOB No.	4013325
試 験 内 容	宇和島市橋梁塗膜調査業務		
試 料 名	若山橋 塗膜		
採 取 者	—		
採 取 場 所	—		
採 取 日 時	2025年4月16日		
天 候	—	気温 / 水温 (℃)	— / —
試験実施期間	2025年8月7日 ~ 2025年9月8日		
特 記 事 項	持ち込み試料		

ご依頼をうけました上記試料について試験した結果を下記の通り報告します。

[illegible]

※ 試験の結果欄に「未満」と表示されている数字は定量下限値を示します。

※ 本報告書の一部のみを複製して使用することはご遠慮下さい。

< 表 面 >

管理番号 3

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年8月26日		記入者 清家 絵理	
2	排出事業者の名称等	名称	和霊小学校	所属	総務部財政課
		所在地	〒798-0022 愛媛県宇和島市伊吹町甲111	担当者	清家 TEL 0895-49-7009 FAX 0895-24-1123
3	廃棄物の名称	廃電気機器等、			
4	廃棄物の発生工程 ☐ 工程図等添付				
5	廃棄物の種類 ☐ 産業廃棄物 ☒ 特別管理産業廃棄物	☐ 汚泥 ☐ 廃油 ☐ 廃酸 ☐ 廃アルカリ ☐ その他 () ※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 ☐ 石綿含有産業廃棄物 ☐ 水銀使用製品産業廃棄物 ☐ 水銀含有ばいじん等 ☐ 引火性廃油 ☐ 強アルカリ(有害) ☐ 指定下水汚泥 ☐ 廃酸(有害) ☐ 引火性廃油(有害) ☐ 感染性廃棄物 ☐ 銻さい(有害) ☐ 廃アルカリ(有害) ☐ 強酸 ☒ PCB等 ☐ 燃えがら(有害) ☐ ばいじん(有害) ☐ 強酸(有害) ☐ 廃水銀等 ☐ 廃油(有害) ☐ 13号廃棄物(有害) ☐ 強アルカリ ☐ 廃石綿等 ☐ 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	(×) アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン (×) 水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム (×) カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン (×) 鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ (×) 有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン (×) 六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン (×) 砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類 (×) シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン (○) PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン			
7	廃棄物の組成・成分情報 ☒ 情報伝達が義務付けられている 危険・有害物質 ☐ その他主要成分	物質名又は品名		量・濃度	CAS登録番号
		ポリ塩化ビフェニル		低濃度(微量)	1336-36-3
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄 () 塩素 () 臭素 ☐ () ヨウ素 () フッ素 () 炭酸 () 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル () 銅 () アルミ () アンモニア () ホウ素 () アンチモン () その他 ()			

9	水道水源における 消毒副生成物 前駆物質 ☐ 有 ・ ☒ 無	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) ☐ ヘキサメチレンテトラミン(HMT) ☐ 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) ☐ N,N-ジメチルアニリン(DMAN) ☐ トリメチルアミン(TMA) ☐ テトラメチルエチレンジアミン(TMED) ☐ N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) ☐ ジメチルアミノエタノール(DMAE) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) ☐ アセトンジカルボン酸 ☐ 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) ☐ 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン ☐ アセチルアセトン ☐ 2'-アミノアセトフェノン ☐ 3'-アミノアセトフェノン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成) ☐ 臭化物(臭化カリウム等)
10	有害特性 ☒ 有 ・ ☐ 無 ☐ 不明 参考	☐ 爆発性 ☐ 引火性(°C) ☒ 可燃性 ☐ 自然発火性(°C) ☐ 禁水性 ☐ 酸化性 ☐ 有機過酸化化物 ☐ 急性毒性 ☐ 感染性 ☐ 腐食性 ☐ 毒性ガス発生 ☒ 慢性毒性 ☐ 生態毒性 ☐ 重合反応性 ☐ その他()
11	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ☐ 固形 ☐ 泥状 ☒ 液状 → 粘性 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強) 臭気 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強 (臭気種類:) 色() 比重(0.9t/m ³) pH() 沸点() 融点() 発熱量() 水分(%)
12	品質安定性	経時変化(☐ 有 ・ ☐ 無) 有る場合は具体的に記入 ()
13	荷姿	☒ 容器 (漏洩防止対策) ☐ 車両 () ☐ その他 ()
14	排出頻度 数量	頻度: (☒ スポット ☐ 継続予定) 数量: (267) ☒ kg ☐ t ☐ ㎡ ☐ m ³ ☐ 本 ☐ 缶 ☐ 袋 ☐ 個 / ☐ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日
15	特別注意事項 保護具 応急処置 漏洩時措置 火災時措置 その他 ☒ 有 ☐ 無	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ☐ ガスマスク着用 → ガスマスク種類 () 吸収缶種類 () ☒ 保護手袋 ☒ 保護メガネ ☐ その他 () ☐ 吸入時 → ☐ 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする ☐ その他 () ☐ 皮膚付着時 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 目に入った場合 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 飲み込んだ場合 → ☐ 多量の水を飲ませ吐かせる ☐ その他 () 除去方法: ☐ 吸着マット・ほうき・スコップで回収する ☒ その他 (吸着剤を用いる) 除去作業時の注意: ☒ 廃棄物に触れないようにする ☒ その他 (保護具の着用) 水による消火 ☐ 可 ☐ 不可 → 消火方法 () 関連法令 危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭 廃棄物処理法・PCB特措法・PCBガイドライン
16	その他の情報	SDS (☐ 有 ・ ☐ 無) 分析表 (☒ 有 ・ ☐ 無) サンプル (☐ 有 ・ ☐ 無) 有の場合 → ☐ 均一 ☐ 不均一 ☐ 疑似サンプル 写真 (☐ 有 ・ ☐ 無) その他 (☐ 有 ・ ☐ 無) 具体的には → ()

別紙資料のとおり

<変更履歴／内容確認欄>

No.	日付	区分	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容／備考

2011 年 9 月 7 日

結果報告書

宇和島市 市長 石橋寛久 様

分析の結果を下記のとおり御報告致します。

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
 特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
 特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
 作業環境測定機関 登録番号 28-1
 建築物飲料水水質検査登録 愛媛県 第 2 号
事業者: 三浦工業株式会社
 愛媛県松山市堀江町 1 番地
事業所: 環境事業本部
 愛媛県松山市北条辻 864 番地 4 〒799-2430
 電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

本部長
 芹口 肇

分析担当者
 高橋知史

試料情報

試料名 : トランス(単相 50kVA)
 依頼者名 : 宇和島市
 依頼者住所 : 愛媛県宇和島市曙町 1 番地
 試料受領日 : 2011 年 8 月 31 日
 検体番号 : B18A75021P
 試料採取場所 : 宇和島市小中学校
 愛媛県宇和島市
 受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
東芝	PTL6-6DP50K1	71004723	1971

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル 2.1.2
 (平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	35	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)以下であるときは, PCB 廃棄物に該当しない。

(平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)を超えたときは, PCB 廃棄物として適正に保管等の処理並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

< 表 面 >

管理番号 4

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年8月26日		記入者 清家 絵理	
2	排出事業者の名称等	名称	番城小学校	所属	総務部財政課
		所在地	〒798-0085 愛媛県宇和島市宮下甲203	担当者	清家 TEL 0895-49-7009 FAX 0895-24-1123
3	廃棄物の名称	廃電気機器等、			
4	廃棄物の発生工程				
	☐ 工程図等添付				
5	廃棄物の種類 ☐ 産業廃棄物	☐ 汚泥 ☐ 廃油 ☐ 廃酸 ☐ 廃アルカリ ☐ その他 ()			
	☒ 特別管理産業廃棄物	※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 ☐ 石綿含有産業廃棄物 ☐ 水銀使用製品産業廃棄物 ☐ 水銀含有ばいじん等 ☐ 引火性廃油 ☐ 強アルカリ(有害) ☐ 指定下水汚泥 ☐ 廃酸(有害) ☐ 引火性廃油(有害) ☐ 感染性廃棄物 ☐ 銻さい(有害) ☐ 廃アルカリ(有害) ☐ 強酸 ☒ PCB等 ☐ 燃えがら(有害) ☐ ばいじん(有害) ☐ 強酸(有害) ☐ 廃水銀等 ☐ 廃油(有害) ☐ 13号廃棄物(有害) ☐ 強アルカリ ☐ 廃石綿等 ☐ 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	(×) アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン (×) 水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム (×) カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン (×) 鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ (×) 有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン (×) 六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン (×) 砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類 (×) シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン (○) PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン			
7	廃棄物の組成・成分情報 ☒ 情報伝達が義務付けられている 危険・有害物質	物質名又は品名		量・濃度	CAS登録番号
		ポリ塩化ビフェニル		低濃度(微量)	1336-36-3
	☐ その他主要成分				
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄 () 塩素 () 臭素 ☐ () ヨウ素 () フッ素 () 炭酸 () 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル () 銅 () アルミ () アンモニア () ホウ素 () アンチモン () その他 ()			

9	水道水源における 消毒副生成物 前駆物質 ☐ 有 ・ ☒ 無	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) ☐ ヘキサメチレンテトラミン(HMT) ☐ 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) ☐ N,N-ジメチルアニリン(DMAN) ☐ トリメチルアミン(TMA) ☐ テトラメチルエチレンジアミン(TMED) ☐ N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) ☐ ジメチルアミノエタノール(DMAE) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) ☐ アセトンジカルボン酸 ☐ 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) ☐ 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン ☐ アセチルアセトン ☐ 2'-アミノアセトフェノン ☐ 3'-アミノアセトフェノン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成) ☐ 臭化物(臭化カリウム等)
10	有害特性 ☒ 有 ・ ☐ 無 ☐ 不明 参考	☐ 爆発性 ☐ 引火性(℃) ☒ 可燃性 ☐ 自然発火性(℃) ☐ 禁水性 ☐ 酸化性 ☐ 有機過酸化化物 ☐ 急性毒性 ☐ 感染性 ☐ 腐食性 ☐ 毒性ガス発生 ☒ 慢性毒性 ☐ 生態毒性 ☐ 重合反応性 ☐ その他()
11	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ☐ 固形 ☐ 泥状 ☒ 液状 → 粘性 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強) 臭気 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強 (臭気種類:) 色() 比重(0.9t/m ³) pH() 沸点() 融点() 発熱量() 水分(%)
12	品質安定性	経時変化(☐ 有 ・ ☐ 無) 有る場合は具体的に記入()
13	荷姿	☒ 容器 (漏洩防止対策) ☐ 車両 () ☐ その他 ()
14	排出頻度 数量	頻度: (☒ スポット ☐ 継続予定) 数量: (235) ☒ kg ☐ t ☐ ㎡ ☐ m ³ ☐ 本 ☐ 缶 ☐ 袋 ☐ 個 / ☐ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日
15	特別注意事項 保護具 応急処置 漏洩時措置 火災時措置 その他 ☒ 有 ☐ 無	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ☐ ガスマスク着用 → ガスマスク種類 () 吸収缶種類 () ☒ 保護手袋 ☒ 保護メガネ ☐ その他 () ☐ 吸入時 → ☐ 新鮮な空気のある場所へ移動し安静にする ☐ その他 () ☐ 皮膚付着時 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 目に入った場合 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 飲み込んだ場合 → ☐ 多量の水を飲ませ吐かせる ☐ その他 () 除去方法: ☐ 吸着マット・ほうき・スコップで回収する ☒ その他 (吸着剤を用いる) 除去作業時の注意: ☒ 廃棄物に触れないようにする ☒ その他 (保護具の着用) 水による消火 ☐ 可 ☐ 不可 → 消火方法 () 関連法令 危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭 廃棄物処理法・PCB特措法・PCBガイドライン
16	その他の情報	SDS (☐ 有 ・ ☐ 無) 分析表 (☒ 有 ・ ☐ 無) サンプル (☐ 有 ・ ☐ 無) 有の場合 → ☐ 均一 ☐ 不均一 ☐ 疑似サンプル 写真 (☐ 有 ・ ☐ 無) その他 (☐ 有 ・ ☐ 無) 具体的には → ()

別紙資料のとおり

<変更履歴／内容確認欄>

No.	日付	区分	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容／備考

2011 年 9 月 7 日

結果報告書

宇和島市 市長 石橋寛久 様

分析の結果を下記のとおり御報告致します。

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
 特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
 特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
 作業環境測定機関 登録番号 88-1
 建築物飲料水水質検査登録 愛媛県 出第 2 号
事業者: 三浦工業株式会社
 愛媛県松山市堀江町 7 番地
事業所: 環境事業本部
 愛媛県松山市北条辻 864 番地 TEL: 089-2430
 電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

本部長
 芹口慶人



分析担当者
 高橋知史



試料情報

試料名 : トランス(单相 75kVA)
 依頼者名 : 宇和島市
 依頼者住所 : 愛媛県宇和島市曙町 1 番地
 試料受領日 : 2011 年 8 月 31 日
 検体番号 : B18A75025P
 試料採取場所 : 宇和島市小中学校
 愛媛県宇和島市
 受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
三菱	SF-T	H180588	1986

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル 2.1.2
 (平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	23	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)以下であるときは, PCB 廃棄物に該当しない。

(平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)を超えたときは, PCB 廃棄物として適正に保管等の処理並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。
※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。
※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年8月26日		記入者 清家 絵理	
2	排出事業者の名称等	名称	明倫小学校	所属	総務部財政課
		所在地	〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町4-1	担当者	清家 TEL 0895-49-7009 FAX 0895-24-1123
3	廃棄物の名称	廃電気機器等、			
4	廃棄物の発生工程				
	☐ 工程図等添付				
5	廃棄物の種類 ☐ 産業廃棄物	☐ 汚泥 ☐ 廃油 ☐ 廃酸 ☐ 廃アルカリ ☐ その他 ()			
	☒ 特別管理産業廃棄物	※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 ☐ 石綿含有産業廃棄物 ☐ 水銀使用製品産業廃棄物 ☐ 水銀含有ばいじん等 ☐ 引火性廃油 ☐ 強アルカリ(有害) ☐ 指定下水汚泥 ☐ 廃酸(有害) ☐ 引火性廃油(有害) ☐ 感染性廃棄物 ☐ 銲さい(有害) ☐ 廃アルカリ(有害) ☐ 強酸 ☒ PCB等 ☐ 燃えがら(有害) ☐ ばいじん(有害) ☐ 強酸(有害) ☐ 廃水銀等 ☐ 廃油(有害) ☐ 13号廃棄物(有害) ☐ 強アルカリ ☐ 廃石綿等 ☐ 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	(×) アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン (×) 水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム (×) カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン (×) 鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ (×) 有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン (×) 六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン (×) 砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類 (×) シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン (○) PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン			
	廃棄物の組成・成分情報	物質名又は品名 量・濃度 CAS登録番号			
7	☒ 情報伝達が義務付けられている 危険・有害物質	ポリ塩化ビフェニル		低濃度(微量)	1336-36-3
	☐ その他主要成分				
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄 () 塩素 () 臭素 ☐ () ヨウ素 () フッ素 () 炭酸 () 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル () 銅 () アルミ () アンモニア () ホウ素 () アンチモン () その他 ()			

9	水道水源における 消毒副生成物 前駆物質 ☐ 有 ・ ☒ 無	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) ☐ ヘキサメチレンテトラミン(HMT) ☐ 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) ☐ N,N-ジメチルアニリン(DMAN) ☐ トリメチルアミン(TMA) ☐ テトラメチルエチレンジアミン(TMED) ☐ N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) ☐ ジメチルアミノエタノール(DMAE) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) ☐ アセトンジカルボン酸 ☐ 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) ☐ 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン ☐ アセチルアセトン ☐ 2'-アミノアセトフェノン ☐ 3'-アミノアセトフェノン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成) ☐ 臭化物(臭化カリウム等)
10	有害特性 ☒ 有 ・ ☐ 無 ☐ 不明 参考	☐ 爆発性 ☐ 引火性(°C) ☒ 可燃性 ☐ 自然発火性(°C) ☐ 禁水性 ☐ 酸化性 ☐ 有機過酸化化物 ☐ 急性毒性 ☐ 感染性 ☐ 腐食性 ☐ 毒性ガス発生 ☒ 慢性毒性 ☐ 生態毒性 ☐ 重合反応性 ☐ その他()
11	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ☐ 固形 ☐ 泥状 ☒ 液状 → 粘性 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強) 臭気 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強 (臭気種類:) 色() 比重(0.9t/m ³) pH() 沸点() 融点() 発熱量() 水分(%)
12	品質安定性	経時変化(☐ 有 ・ ☐ 無) 有る場合は具体的に記入()
13	荷姿	☒ 容器 (漏洩防止対策) ☐ 車両 () ☐ その他 ()
14	排出頻度 数量	頻度: (☒ スポット ☐ 継続予定) 数量: (306) ☒ kg ☐ t ☐ ㎡ ☐ m ³ ☐ 本 ☐ 缶 ☐ 袋 ☐ 個 / ☐ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日
15	特別注意事項 保護具 応急処置 漏洩時措置 火災時措置 その他 ☒ 有 ☐ 無	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ☐ ガスマスク着用 → ガスマスク種類 () 吸収缶種類 () ☒ 保護手袋 ☒ 保護メガネ ☐ その他 () ☐ 吸入時 → ☐ 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする ☐ その他 () ☐ 皮膚付着時 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 目に入った場合 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 飲み込んだ場合 → ☐ 多量の水を飲ませ吐かせる ☐ その他 () 除去方法: ☐ 吸着マット・ほうき・スコップで回収する ☒ その他 (吸着剤を用いる) 除去作業時の注意: ☒ 廃棄物に触れないようにする ☒ その他 (保護具の着用) 水による消火 ☐ 可 ☐ 不可 → 消火方法 () 関連法令 危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭 廃棄物処理法・PCB特措法・PCBガイドライン
16	その他の情報	SDS (☐ 有 ・ ☐ 無) 分析表 (☒ 有 ・ ☐ 無) サンプル (☐ 有 ・ ☐ 無) 有の場合 → ☐ 均一 ☐ 不均一 ☐ 疑似サンプル 写真 (☐ 有 ・ ☐ 無) その他 (☐ 有 ・ ☐ 無) 具体的には → ()

別紙資料のとおり

<変更履歴／内容確認欄>

No.	日付	区分	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容／備考

2011年9月7日

結果報告書

宇和島市 市長 石橋寛久 様

分析の結果を下記のとおり御報告致します:

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
 特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
 特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
 作業環境測定機関 登録番号 88-1
 建築物飲料水水質検査登録 愛媛県 第 2 号
事業者: 三浦工業株式会社
 愛媛県松山市堀江町 1 番地
事業所: 環境事業本部
 愛媛県松山市北条辻 864 番地 4 〒799-2430
 電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

本部長
 芹口 隆夫

分析担当者
 高橋知史

試料情報

試料名 : トランス(単相 75kVA)
 依頼者名 : 宇和島市
 依頼者住所 : 愛媛県宇和島市曙町 1 番地
 試料受領日 : 2011 年 8 月 31 日
 検体番号 : B18A75026P
 試料採取場所 : 宇和島市小中学校
 愛媛県宇和島市
 受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
三菱	SF-T	E180495	1981

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル 2.1.2
 (平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	44	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)以下であるときは、PCB 廃棄物に該当しない。
 (平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)を超えたときは、PCB 廃棄物として適正に保管等の処理
 並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。
※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。
※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年8月26日		記入者 清家 絵理	
2	排出事業者の名称等	名称	宇和海中学校	所属	総務部財政課
		所在地	〒798-0104 愛媛県宇和島市下波2952-1	担当者	清家 TEL 0895-49-7009 FAX 0895-24-1123
3	廃棄物の名称	廃電気機器等、			
4	廃棄物の発生工程				
	☐ 工程図等添付				
5	廃棄物の種類 ☐ 産業廃棄物	☐ 汚泥 ☐ 廃油 ☐ 廃酸 ☐ 廃アルカリ ☐ その他 ()			
	☒ 特別管理産業廃棄物	※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 ☐ 石綿含有産業廃棄物 ☐ 水銀使用製品産業廃棄物 ☐ 水銀含有ばいじん等 ☐ 引火性廃油 ☐ 強アルカリ(有害) ☐ 指定下水汚泥 ☐ 廃酸(有害) ☐ 引火性廃油(有害) ☐ 感染性廃棄物 ☐ 銲さい(有害) ☐ 廃アルカリ(有害) ☐ 強酸 ☒ PCB等 ☐ 燃えがら(有害) ☐ ばいじん(有害) ☐ 強酸(有害) ☐ 廃水銀等 ☐ 廃油(有害) ☐ 13号廃棄物(有害) ☐ 強アルカリ ☐ 廃石綿等 ☐ 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	(×) アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン (×) 水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム (×) カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン (×) 鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ (×) 有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン (×) 六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン (×) 砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類 (×) シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン (○) PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン			
	廃棄物の組成・成分情報	物質名又は品名 量・濃度 CAS登録番号			
7	☒ 情報伝達が義務付けられている 危険・有害物質	ポリ塩化ビフェニル		低濃度(微量)	1336-36-3
	☐ その他主要成分				
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄 () 塩素 () 臭素 ☐ () ヨウ素 () フッ素 () 炭酸 () 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル () 銅 () アルミ () アンモニア () ホウ素 () アンチモン () その他 ()			

9	水道水源における 消毒副生成物 前駆物質 ☐ 有 ・ ☒ 無	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) ☐ ヘキサメチレンテトラミン(HMT) ☐ 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) ☐ N,N-ジメチルアニリン(DMAN) ☐ トリメチルアミン(TMA) ☐ テトラメチルエチレンジアミン(TMED) ☐ N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) ☐ ジメチルアミノエタノール(DMAE) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) ☐ アセトンジカルボン酸 ☐ 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) ☐ 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン ☐ アセチルアセトン ☐ 2'-アミノアセトフェノン ☐ 3'-アミノアセトフェノン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成) ☐ 臭化物(臭化カリウム等)
10	有害特性 ☒ 有 ・ ☐ 無 ☐ 不明 参考	☐ 爆発性 ☐ 引火性(°C) ☒ 可燃性 ☐ 自然発火性(°C) ☐ 禁水性 ☐ 酸化性 ☐ 有機過酸化化物 ☐ 急性毒性 ☐ 感染性 ☐ 腐食性 ☐ 毒性ガス発生 ☒ 慢性毒性 ☐ 生態毒性 ☐ 重合反応性 ☐ その他()
11	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ☒ 固形 ☐ 泥状 ☒ 液状 → 粘性 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強) 臭気 ☐ 無 ☐ 有 → ☐ 弱 ☐ 中 ☐ 強 (臭気種類:) 色() 比重(0.9t/m ³) pH() 沸点() 融点() 発熱量() 水分(%)
12	品質安定性	経時変化(☐ 有 ・ ☐ 無) 有る場合は具体的に記入 ()
13	荷姿	☒ 容器 (漏洩防止対策) ☐ 車両 () ☐ その他 ()
14	排出頻度 数量	頻度: (☒ スポット ☐ 継続予定) 数量: (600) ☒ kg ☐ t ☐ ㎡ ☐ m ³ ☐ 本 ☐ 缶 ☐ 袋 ☐ 個 / ☐ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日
15	特別注意事項 保護具 応急処置 漏洩時措置 火災時措置 その他 ☒ 有 ☐ 無	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ☐ ガスマスク着用 → ガスマスク種類 () 吸収缶種類 () ☒ 保護手袋 ☒ 保護メガネ ☐ その他 () ☐ 吸入時 → ☐ 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする ☐ その他 () ☐ 皮膚付着時 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 目に入った場合 → ☐ 多量の水で洗い流す ☐ その他 () ☐ 飲み込んだ場合 → ☐ 多量の水を飲ませ吐かせる ☐ その他 () 除去方法: ☐ 吸着マット・ほうき・スコップで回収する ☒ その他 (吸着剤を用いる) 除去作業時の注意: ☒ 廃棄物に触れないようにする ☒ その他 (保護具の着用) 水による消火 ☐ 可 ☐ 不可 → 消火方法 () 関連法令 危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭 廃棄物処理法・PCB特措法・PCBガイドライン
16	その他の情報	SDS (☐ 有 ・ ☐ 無) 分析表 (☒ 有 ・ ☐ 無) サンプル (☐ 有 ・ ☐ 無) 有の場合 → ☐ 均一 ☐ 不均一 ☐ 疑似サンプル 写真 (☐ 有 ・ ☐ 無) その他 (☐ 有 ・ ☐ 無) 具体的には → ()

別紙資料のとおり

<変更履歴／内容確認欄>

No.	日付	区分	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容／備考

2011年9月7日

結果報告書

宇和島市 市長 石橋寛久 様

分析の結果を下記のとおり御報告致します。

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
 特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
 特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
 作業環境測定機関 登録番号 38-1
 建築物飲料水水質検査登録 愛媛県 22 第 2 号

事業者: 三浦工業株式会社
 愛媛県松山市堀江町 7 番地
事業所: 環境事業本部
 愛媛県松山市北条辻 864 番地 1 〒799-2430
 電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

本部長
芹口 博分析担当者
高橋知史

試料情報

試料名 : トランス(单相 20kVA)
 依頼者名 : 宇和島市
 依頼者住所 : 愛媛県宇和島市曙町 1 番地
 試料受領日 : 2011 年 8 月 31 日
 検体番号 : B18A75010P
 試料採取場所 : 宇和島市小中学校
 愛媛県宇和島市
 受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
四国変圧器	TOSW	343333	1973

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル 2.1.2
 (平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	0.61	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)以下であるときは、PCB 廃棄物に該当しない。
 (平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)を超えたときは、PCB 廃棄物として適正に保管等の処理
 並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

2011 年 9 月 7 日

結果報告書

宇和島市 市長 石橋寛久 様

分析の結果を下記のとおり御報告致します。

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
 特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
 特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
 作業環境測定機関 登録番号 28-1
 建築物飲料水水質検査登録 愛媛県 22 第 2 号

事業者: 三浦工業株式会社
 愛媛県松山市堀江町 1 番地
 事業所: 環境事業本部
 愛媛県松山市北条辻 864 番地 4 1 799-2430
 電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

本部長
 芹口 慶

分析担当者
 高橋知史

試料情報

試料名 : トランス(单相 20kVA)
 依頼者名 : 宇和島市
 依頼者住所 : 愛媛県宇和島市曙町 1 番地
 試料受領日 : 2011 年 8 月 31 日
 検体番号 : B18A75011P
 試料採取場所 : 宇和島市小中学校
 愛媛県宇和島市
 受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
四国変圧器	TOSW	343334	1973

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル 2.1.2
 (平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	0.70	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)以下であるときは, PCB 廃棄物に該当しない。
 (平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)を超えたときは, PCB 廃棄物として適正に保管等の処理
 並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

2011 年 9 月 7 日

結果報告書

宇和島市 市長 石橋寛久 様

分析の結果を下記のとおり御報告致します。

計量証明事業登録 愛媛県 第環 14 号
 特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
 特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01
 作業環境測定機関 登録番号 38-1
 建築物飲料水水質検査登録 愛媛県 22 水第 2 号

事業者: 三浦工業株式会社
 愛媛県松山市堀江町 7 番地
 事業所: 環境事業本部
 愛媛県松山市北条辻 864 番地 4 号 799-2430
 電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351

本部長
 芹口 裕久

分析担当者
 高橋知史

試料情報

試料名 : トランス(单相 20kVA)
 依頼者名 : 宇和島市
 依頼者住所 : 愛媛県宇和島市曙町 1 番地
 試料受領日 : 2011 年 8 月 31 日
 検体番号 : B18A75012P
 試料採取場所 : 宇和島市小中学校
 愛媛県宇和島市
 受付方法 : 持ち込み

製造メーカー	型式	製造番号	製造年
四国変圧器	TOSW	343335	1973

方法

絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル 2.1.2
 (平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

結果

分析項目	結果 (mg/kg)	目標基準 (mg/kg)	分析法検出下限値 (mg/kg)
ポリ塩化ビフェニル	0.68	0.5	0.13

備考: PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)以下であるときは, PCB 廃棄物に該当しない。

(平成 16 年 2 月 17 日 環廃産発第 040217005 号)

PCB 濃度が処理の目標基準(0.5mg/kg)を超えたときは, PCB 廃棄物として適正に保管等の処理並びに届出を行う。(平成 17 年 12 月 19 日 環廃産発第 051219001 号)

分析・試験報告書

発行番号 (E)OL-R-P260286
2026年 5月 12日

株式会社浅田組 殿

計量証明事業登録 愛媛県 第環50号
オオノ開発株式会社
愛媛県松山市北梅本町甲184番地
事業所：環境科学研究センター
愛媛県東温市河之内乙858番地2 〒791-0321
TEL 089-955-8131 FAX 089-966-4147

ご依頼いただきました試料について分析・試験の結果を次のとおり報告いたします。

計量の対象	PCB(ポリ塩化ビフェニル)	試料受付方法	採取
受付日	2026年 4月 2、9日	採取場所	愛媛県宇和島市下波2952-1 宇和島市立宇和海中学校
採取日	2026年 4月 2、9日		
工事番号	—		
工事件名	旧宇和海中学校等解体工事に伴うPCB分析業務		

番号	試料名(機器名)	機器の情報		分析結果	判定
		製造メーカー	油量／総重量		
		容量／製造年／型式／製造番号			
1	校舎 シーリング材	—		0.74 mg/kg	低濃度 PCB廃棄物
2	屋内運動場 シーリング材	—		<0.10 mg/kg	PCB不含有
3	プール棟 シーリング材	—		<0.10 mg/kg	PCB不含有
4	調理場 シーリング材	—		<0.10 mg/kg	PCB不含有
5	寄宿舎 シーリング材	—		<0.10 mg/kg	PCB不含有
	以下余白				

計量の方法 絶縁油中の微量PCBに関する簡易測定法マニュアル 2.4.1

検液の作製方法 低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法 第2章.10

■ 判定基準

0.5 mg/kg 以下※	PCB不含有
0.5 mg/kg超100,000 mg/kg以下	低濃度PCB廃棄物
100,000 mg/kg超過	高濃度PCB廃棄物

※環循規発第1910112号・環循施発第1910111号(ポリ塩化ビフェニル汚染物等の該当性判断基準について)別表で定める汚染物の基準値